

写真家は瞬間の宿命に生きる芸術家である。



土門拳の ストップ・プロジェクト!

2025.4.4 FRI - 7.6 SUN

同時開催

墨と黒

—書とモノクローム写真—



会期中無休 午前9時〜午後5時(入館は午後4時30分まで)
入館料一般900円、高校生450円、中学生以下無料

山形県酒田市飯森山2-15(飯森山公園内) TEL 0234-31-0028
<http://www.domonken-kinenkan.jp/> info@domonken-kinenkan.jp

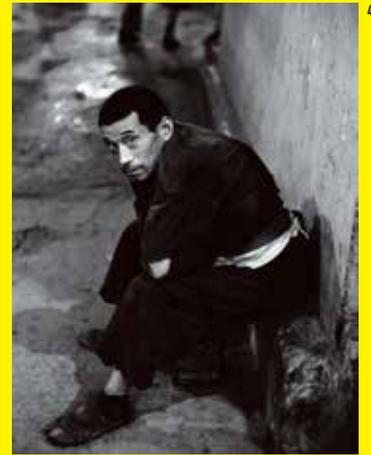
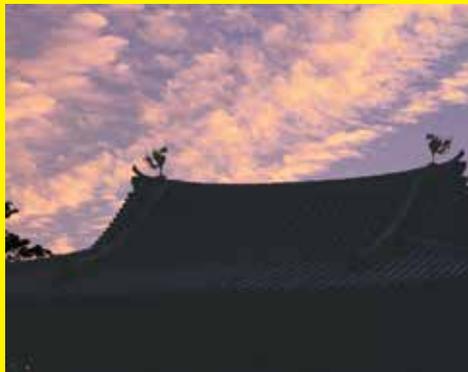
写真：土門拳(1954年)

土門拳写真美術館
Ken Domon Museum of Photography



土門拳の スナップ・ミニョット!

土門拳といえば「古寺巡礼」シリーズに代表されるような迫りに満ちた静かな作品を思い浮かべる方が多いかもしれません。しかし彼は眼前の状況を瞬間的に切り撮るスナップショットの名手でもありました。土門とスナップショットの関わりは、戦前の下積み時代にカメラ代わりのレンガを掴んで撮影の「素振り」を重ねたことに始まり、戦後日本の社会状況にカメラで挑もうとしたリアリズム写真運動へと連なっています。本展では、都市を行き交う人々を捉えた洒落なカットから社会の現実に肉薄するドキュメントに至るまで、彼のスナップ表現を再考します。また「古寺巡礼」や「風貌」など非スナップ的な手法で撮影されたシリーズも一堂に展示することで、彼の多様な作品とその撮影手法における類似点や相違点を探ります。



- 1 《近藤勇と鞍馬天狗》1955年
- 2 《ふたり 銀座》1955年
- 3 《平等院鳳凰堂夕焼け》1961年
- 4 《家なき人 ガード下 新橋》1952年
- 5 《お面 佃島・住吉神社例大祭》1956年

関連イベント *詳細はお問い合わせください

4.26[土] 18:00-

ナイトミュージアムコンサート「瞬間/即興/演奏」
出演:ツルオカ・ミーティング・ジャズコンサート実行委員会

4.29[火・祝] こども写真教室

5.31[土] 高校生書道パフォーマンス
(酒田東、酒田西、光陵高校の書道部による)

6.8[日] スナップショット撮影会 in 酒田中町
講師:大西みつぐ氏

6.28[土] あじさい呈茶

5.17[土] 6.21[土] いずれも14:00-
学芸員によるほほ月イチギャラリートーク

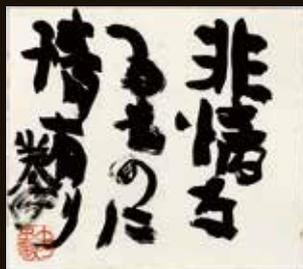
同時開催 墨と黒 —書とモノクローム写真—

同時開催の「墨と黒」では、スナップショットと同様に“瞬間の芸術”ともいえる彼の書作品を特集。書とモノクローム写真の対比や重なりを楽しんでいただければ幸いです。



1 土門拳書《視》1978年

2 土門拳書《非情なるものに情有り》1974年



土門拳写真美術館
Ken Domon Museum of Photography
(土門拳記念館)

山形県酒田市飯森山2-13(飯森山公園内) *カーナビには「飯森山公園」と入力してください
TEL 0234-31-0028 <http://www.domonken-kinenkan.jp/>

